

# ユーザー ガイド

© Copyright 2013, 2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

改訂第 1 版：2014 年 2 月

初版：2013 年 11 月

製品番号：742532-292

## 製品についての注意事項

このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

すべての機能が Windows のすべてのエディションで使用できるとは限りません。このコンピューターで Windows の機能を最大限に活用するには、アップグレードされたハードウェアや別売のハードウェア、ドライバやソフトウェアが必要になる場合があります。詳しくは、<http://www.microsoft.com/> を参照してください。

最新のユーザー ガイドについては、<http://www.hp.com/support/> にアクセスして国または地域を選択してください。[ドライバ&ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

## ソフトウェア条項

このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用するによって、お客様は HP EULA の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア）を 14 日以内に返品し、販売店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの代金の全額返金を要求する場合は、販売店に問い合わせてください。

## 安全に関するご注意

**⚠ 警告！** 低温やけどをするおそれがありますので、ひざなどの体の上にコンピューターを置いて使用したり、肌に直接コンピューターが触れている状態で長時間使用したりしないでください。肌が敏感な方は特にご注意ください。また、コンピューターが過熱状態になるおそれがありますので、コンピューターの通気孔をふさいだりしないでください。コンピューターが過熱状態になると、やけどやコンピューターの損傷の原因になる可能性があります。コンピューターは、硬く水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、ACアダプターを肌に触れる位置に置いたり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものの上に置いたりしないでください。お使いのコンピューターおよびACアダプターは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment (IEC 60950) で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に適合しています。



---

# 目次

1	「知りたい/困った」を調べるには	1
2	コンピューターのセットアップ	3
	インターネットへの接続（一部のモデルのみ）	4
3	画面の操作	5
	タッチ ジェスチャの使用	5
	キーボードおよびマウスの使用	5
4	コンピューターの保護	8
	コンピューターのセキュリティ機能	8
5	トラブルシューティング	9
	コンピューターが起動しない	9
	電源	10
	ディスプレイ（モニター）	10
	キーボードおよびマウス（有線）	11
	キーボードおよびマウス（無線）	12
	スピーカーおよびサウンド	13
	インターネット アクセス	13
	ソフトウェアのトラブルシューティング	14
6	システム リカバリ	16
	システム リカバリ方法の選択	16
	システム リカバリのオプション	16
	リカバリメディア	18
7	メンテナンス	20
	スケジュールおよびタスク	20
	コンピューターの清掃	21
8	[HP PC Hardware Diagnostics]（UEFI）の使用	23
	[HP PC Hardware Diagnostics]（UEFI）の USB デバイスへのダウンロード	23

<b>9 仕様</b> .....	<b>24</b>
動作仕様 .....	24
<b>10 サポート情報</b> .....	<b>25</b>
サポートを受けるには .....	25
ヘルプとサポート .....	25
カスタマー サポートに修理を依頼する場合 .....	26
ハードウェアをアップグレードする前に .....	26
<b>索引</b> .....	<b>27</b>

# 1 「知りたい/困った」を調べるには

作業	説明
<ul style="list-style-type: none"><li>コンピューターのセットアップ</li></ul>	『セットアップ手順』ポスター または <a href="#">3 ページの「コンピューターのセットアップ」</a> を参照してください
<ul style="list-style-type: none"><li>インターネットへの接続</li></ul>	<a href="#">4 ページのインターネットへの接続（一部のモデルのみ）</a> を参照してください
<ul style="list-style-type: none"><li>工場出荷時設定への復元</li></ul>	<a href="#">16 ページの「システム リカバリ」</a> を参照してください
<ul style="list-style-type: none"><li>コンピューターの機能の使用に関するハウツー ビデオの表示</li></ul>	詳しくは、 <a href="http://www.hp.com/supportvideos/">http://www.hp.com/supportvideos/</a> （英語サイト）を参照してください
<ul style="list-style-type: none"><li>Windows®オペレーティング システムの使用法の学習</li><li>Windows のパスワード情報の検索</li><li>ドライバー更新プログラムへのリンクの検索</li><li>よくある質問の表示</li></ul>	以下の操作を行って、[ヘルプとサポート]を参照します スタート画面で「ヘルプ」と入力して、[ヘルプとサポート]を選択します。日本でのサポートについては、 <a href="http://www.hp.com/jp/contact/">http://www.hp.com/jp/contact/</a> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、 <a href="http://welcome.hp.com/country/us/en/wwwcontact_us.html">http://welcome.hp.com/country/us/en/wwwcontact_us.html</a> （英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください
<ul style="list-style-type: none"><li>コンピューターのハードウェアとソフトウェアに関する最も一般的な問題のトラブルシューティング</li></ul>	<a href="#">9 ページの「トラブルシューティング」</a> を参照してください
<ul style="list-style-type: none"><li>お使いのモデルのコンピューター用の電子ユーザー ガイドと仕様の検索</li><li>部品の注文、および詳細なトラブルシューティングのヘルプ情報の検索</li></ul>	<a href="http://www.hp.com/jp/contact/">http://www.hp.com/jp/contact/</a> を参照してください
<ul style="list-style-type: none"><li>コンピューターのコンポーネントのアップグレードまたは交換</li></ul>	<a href="http://www.hp.com/jp/contact/">http://www.hp.com/jp/contact/</a> を参照してください
<ul style="list-style-type: none"><li>コンピューターの保証情報の検索</li></ul>	以下の操作を行って、『HP 限定保証規定およびテクニカル サポート』を参照します スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。[マイ コンピューター]→[保証規定およびサービス]の順に選択します
<ul style="list-style-type: none"><li>テレビへの接続（一部のモデルのみ）</li></ul>	<a href="http://www.hp.com/jp/contact/">http://www.hp.com/jp/contact/</a> を参照してください
<ul style="list-style-type: none"><li>コンピューターのメンテナンス</li></ul>	スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。[HP Support Assistant]は、自動更新、診断ツール、およびアシスタント機能によってコンピューターのパフォーマンスを維持し、問題をすばやく解決します または <a href="#">20 ページの「メンテナンス」</a> を参照してください

作業	説明
<ul style="list-style-type: none"> <li>規定および安全に関する注意事項の検索</li> </ul>	<p>以下の操作を行って、『規定、安全および環境に関するご注意』を参照します</p> <p>スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。[マイ コンピューター]→[ユーザー ガイド]の順に選択します</p> <p>または</p> <p><a href="http://www.hp.com/jp/contact/">http://www.hp.com/jp/contact/</a> を参照してください</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>人間工学的情報の検索</li> </ul>	<p>以下の操作を行って、『快適に使用していただくために』を参照します</p> <p>スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。[マイ コンピューター]→[ユーザー ガイド]の順に選択します</p> <p>または</p> <p><a href="http://www.hp.com/ergo/">http://www.hp.com/ergo/</a>（英語サイト）から[日本語]を選択してください</p>

## 2 コンピューターのセットアップ

**⚠ 警告!** 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

水、ほこり、湿気、油煙などの多い場所に設置しないでください。これらの環境要因によって、コンピューター内部の温度が上昇して、火災や感電の原因となることもあります。

必ず電源コードのアース ピンを使用して接地してください。アース ピンは重要な安全機能です。

電源コードは常に、製品の近くの手が届きやすい場所にある電源コンセントに差し込んでください。

製品への外部電源の供給を完全に遮断するには、電源を切った後、電源コンセントから電源コードのプラグを抜いてください。レーザー光を直接浴びないようにするため、CD ドライブまたはDVD ドライブを分解しないでください。

電源装置は、コンピューターを購入した国/地域に対応するよう事前に設定されています。他の国/地域で使用する場合は、電源コンセントにコンピューターのプラグを差し込む前に、その国/地域の電圧条件を調べてください。

操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。このガイドを表示するには、<http://www.hp.com/ergo/>（英語サイト）から[日本語]を選択します。

1. コンピューターは、本体の周囲に十分な間隔を空け、通気孔が塞がれないような場所に置いてください。ケーブルは、通路上、家具の下、または踏まれるような場所に敷設しないでください。
2. モニター、コンピューター、オプション製品などあらゆる電源コードを無停電電源機能（UPS）に接続する場合は、電力サージ保安検出器を使用することをおすすめします。コンピューターでTV チューナー、モデム接続、または電話接続を使用する場合は、それらの信号入力でもサージ保安器を使用してコンピューターを保護します。TV ケーブルまたは電話回線コードをサージ保安器に接続してから、コンピューターにサージ保安器を接続します。
3. オペレーティング システムのアップデートをダウンロードしてインストールします。
  - a. お使いのコンピューターで現在実行されているオペレーティング システムとバージョンを調べます。

スタート画面で「コントロール」と入力して、[コントロール パネル]→[システムとセキュリティ]→[システム]の順に選択します。
  - b. インターネット ブラウザーを開き、<http://www.hp.com/jp/contact/> にアクセスします。
  - c. 必要に応じて、国および言語を選択し、[サポート]→[ドライバー&ダウンロード]の順にクリックします。
  - d. コンピューターの製品名および製品番号を[検索]フィールドに入力し、[検索]をクリックします。
  - e. 必要に応じて、[製品の検索結果]からお使いのコンピューターのモデルを選択します。
  - f. コンピューターのオペレーティング システムを選択します。
  - g. ダウンロードする各更新プログラムの横にある[ダウンロード]をクリックします。
  - h. 画面の説明に沿って操作し、ダウンロードした各更新プログラムをインストールします。
4. 追加の印刷物や最新情報が梱包箱に入っていないか確認します。

- 『規定、安全および環境に関するご注意』を参照します。スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。[マイ コンピューター]→[ユーザー ガイド]の順に選択します。
- ユーザー ガイドに付属の『快適に使用していただくために』を参照します。このドキュメントは、正しい作業環境の整え方や、作業をする際の正しい姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しています。さらに、『快適に使用していただくために』では、重要な電氣的/物理的安全基準についての情報も提供しています。このガイドを表示するには、スタート画面で「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。[マイ コンピューター]→[ユーザー ガイド]の順に選択するか、<http://www.hp.com/ergo/>（英語サイト）から[日本語]を選択します。

コンピューターの初回セットアップを完了すると、ハードウェア デバイスまたはソフトウェアを追加できます。お使いのコンピューター用にハードウェアやソフトウェアを購入する前に、それらの製品について、オペレーティング システム、メモリ、その他の要件の一覧を確認します。新しいソフトウェアをインストールするには、ソフトウェアの製造販売元の説明に沿って操作します。

 **注記：** ライセンスのあるオリジナルのソフトウェアのみを使用してください。不正にコピーされたソフトウェアをインストールすると、動作が不安定になったり、コンピューターがウィルスに感染したり、違法行為を問われたりする危険性があります。

 **注記：** セキュリティ機能に抑止効果はありますが、盗難、誤った取り扱い、またはソフトウェアによる攻撃を完全に防ぐものではありません。

## インターネットへの接続（一部のモデルのみ）

無線ネットワークに接続するには、以下の操作を行います。

- ▲ スタート画面で「接続」と入力して、[ネットワークに接続]を選択します。

 **注記：** 無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）を設定してインターネットに接続するには、ブロードバンド モデム（DSL または ケーブル、別売）、インターネット サービス プロバイダーが提供する高速インターネット サービス、および無線ルーター（別売）が必要です。

無線ネットワークについて詳しくは、[ヘルプとサポート]に記載されている情報および Web サイトへのリンクを参照してください。スタート画面で「ヘルプ」と入力して、[ヘルプとサポート]を選択します。

有線ネットワークに接続するには、以下の操作を行います。

- 8 ピンの RJ-45（ネットワーク）ケーブルをコンピューターのネットワーク コネクタに接続します。
- ネットワーク ケーブルのもう一方の端をデジタル モジュラー コンセントまたはルーターに差し込みます。

 **注記：** ネットワーク ケーブルに、テレビやラジオからの電波障害を防止するノイズ抑制コアが取り付けられている場合は、コアが取り付けられている方のケーブルの端をコンピューター側に向けます。

インターネットへの接続に問題がある場合は、[13 ページのインターネット アクセス](#)を参照してください。

## 3 画面の操作

以下の方法でコンピューター画面を操作できます。

- タッチ ジェスチャの使用（一部のモデルのみ）
- キーボードおよびマウスの使用

一部のモデルのコンピューターのキーボードには、通常のタスクを実行するための特殊な操作キーまたはホットキー機能も含まれています。

### タッチ ジェスチャの使用

設定、ボタンの構成、クリック速度、およびポインター オプションを変更することで、タッチ ジェスチャをカスタマイズできます。

スタート画面で「コントロール」と入力して、[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択します。[デバイスとプリンター]で[マウス]を選択します。

 **注記：** アプリケーションによっては、一部のタッチ ジェスチャに対応していない場合があります。

### キーボードおよびマウスの使用

キーボードおよびマウスを使用すると、入力、項目の選択、スクロールができ、タッチ ジェスチャを使用する場合と同じ機能の実行が可能です。キーボードを使用すると、操作キーおよびホットキーを使って特定の機能も実行できます。

 **ヒント：** キーボードの Windows キー  を使用すると、開いているアプリケーションや

Windows デスクトップから、スタート画面にすばやく戻ることができます。Windows キーをもう一度押すと、前の画面に戻ります。

 **注記：** 国または地域によっては、キーボードのキーおよび機能がこの項目での説明と異なる場合があります。

### 操作キーまたはホットキーの使用

特定のキーやキーの組み合わせを使用して、さまざまな方法ですばやく情報にアクセスしたり、機能を実行したりできます。

- **操作キー：** 割り当てられている機能が実行されます。キーボード上部にある操作キーのアイコンは、そのキーに割り当てられている機能を表します。

操作キーの機能を使用するには、そのキーを押したままにします。

- **ホットキー：** fn キーと、esc キー、スペースバー、または適切な操作キーとの組み合わせです。

ホットキーを使用するには、fn キーを短く押し、次にホットキーの組み合わせの 2 番目のキーを短く押します。

コンピューターのモデルによっては、お使いのキーボードが以下のキーをサポートしている場合があります。

アイコン	説明
	開いているアプリケーションの一覧を表示します
	開いているアプリケーションをスナップします
	開いているアプリケーション間を切り替えます
	開いているアプリケーションで使用できるコマンドを表示します
	デスクトップの表示/非表示を切り替えます
	[検索]チャームを開きます
	[共有]チャームを開きます
	[デバイス]チャームを開きます
	[設定]チャームを開きます
	オーディオ CD の前のトラックまたは DVD や BD の前のチャプターを再生します
	オーディオ CD、DVD、または BD の再生を開始、一時停止、または再開します
	オーディオ CD の次のトラックまたは DVD や BD の次のチャプターを再生します
	オーディオ CD、DVD、または BD のオーディオまたは動画の再生を停止します
	印刷オプション ウィンドウを表示します
	クリップボードの内容を貼り付けます
	スリープを開始します。これによって、情報がシステム メモリに保存されます。ディスプレイとその他のシステム コンポーネントはオフになり、節電されます スリープを終了するには、電源ボタンを短く押します <b>注意：</b> 情報の損失を防ぐために、スリープを開始する前に必ずデータを保存してください
	スピーカーの音をミュート（消音）したり元に戻したりします
	このキーを押し続けると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に下がります

アイコン	説明
	このキーを押し続けると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に上がります
	選択したオブジェクトのオプションを表示します

## Windows のショートカット キーの使用

Windows には、操作をすばやく実行できるように、ショートカットが用意されています。Windows キー  は、単独でまたは特定のキーと組み合わせて押して、指定の操作を実行します。

## 4 コンピューターの保護

お使いのコンピューターには、不正なアクセスからシステムおよびデータを守るための機能が搭載されています。以下の説明を参照して、各機能を適切に使用してください。

### コンピューターのセキュリティ機能

コンピューターへの脅威	コンピューターの機能
コンピューターまたはユーザーアカウントの不正な使用	ユーザーパスワード パスワードは、ユーザーが指定する文字列です。コンピューターの情報にアクセスできるようにするには、これらの文字を入力する必要があります
セットアップユーティリティ、BIOS 設定、およびその他のシステム識別情報への不正なアクセス	管理者パスワード
コンピューターウイルス	ウイルス対策ソフトウェア コンピューターにプリインストールされている無料の試用版ウイルス対策ソフトウェアを使用すると、ほとんどのウイルスを検出および駆除でき、通常、ウイルスの被害にあった箇所を修復することもできます。試用期間が過ぎた後も新しいウイルスからコンピューターを保護するには、延長サービスを購入します
データへの不正なアクセスおよびコンピューターに対して続く脅威	ファイアウォールソフトウェア <ul style="list-style-type: none"><li>Windows には、ファイアウォールソフトウェアが含まれています</li><li>コンピューターにプリインストールされているウイルス対策ソフトウェアにも、ファイアウォールソフトウェアが含まれています</li></ul> Windows の重要なセキュリティアップデート Windows オペレーティング システムのアップデート

## 5 トラブルシューティング

お使いのコンピューターでモニターまたはプリンターなどの周辺機器の使用中に問題が発生した場合のトラブルシューティングについては、製品の製造販売元が提供する説明書を参照してください。以下の表に、コンピューターの設置、起動、または使用時に発生する可能性がある問題を掲載し、その解決策を提示します。

トラブルシューティングのオプションについて詳しくは、<http://www.hp.com/jp/contact/> にアクセスして、お使いのコンピューターのモデルを検索してください。

### コンピューターが起動しない

トラブル	解決方法
ハードディスク ドライブのエラーに関するメッセージが表示される	<ol style="list-style-type: none"><li>コンピューターを再起動します<ol style="list-style-type: none"><li>Ctrl + Alt + Delete キーを押します</li><li>画面の右下隅にある【電源】アイコンを選択し、【再起動】を選択します</li></ol>または 電源ボタンを5秒以上押したままにしてコンピューターの電源を切ってから、電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます</li><li>Windows が起動する場合は、すべての重要データをすぐにバックアップ ハードディスク ドライブにバックアップします</li><li>HP のサポート窓口にお問い合わせます (Windows が起動する場合も起動しない場合も)</li></ol>
コンピューターの電源が入らない、または起動しない	<p>コンピューターを電源コンセントに接続しているケーブルが、正しく差し込まれていることを確認します。コンピューターの電源装置のランプが緑色に点灯しているはずですが、点灯していない場合は、別の電源コンセントを使用してみてください。それでも問題が解決しない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください</p> <p>ディスプレイ (モニター) に何も表示されない場合は、モニターが正しく接続されていない可能性があります。モニターをコンピューターに接続し、電源コードを電源コンセントに差し込んで、モニターの電源を入れます。<a href="#">10 ページのディスプレイ (モニター)</a> を参照してください</p> <p>電源コンセントに別の電気装置を接続して、コンセントが正しく機能しているかテストします</p>

トラブル	解決方法
コンピューターが応答していない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>Ctrl + Alt + Delete</b> キーを押します</li> <li>2. <b>[タスク マネージャー]</b> を選択します</li> <li>3. 応答していないプログラムを選択して、<b>[タスクの終了]</b>をクリックします</li> </ol> <p>プログラムを終了しても問題が解決しない場合は、以下の操作を行ってコンピューターを再起動します</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>Ctrl + Alt + Delete</b> キーを押します</li> <li>2. 画面の右下隅にある<b>[電源]</b>アイコンを選択し、<b>[再起動]</b>を選択します</li> </ol> <p>または</p> <p>電源ボタンを5秒以上押したままにしてコンピューターの電源を切ってから、電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます</p>
無効なシステムディスク、非システムディスク、またはディスク エラーに関するメッセージが表示される	ドライブの動作が停止したら、オプティカル ディスクをオプティカル ドライブから取り出し、キーボードの <b>スペースキー</b> を押します

## 電源

トラブル	解決方法
電源ボタンを押してもコンピューターの電源が切れない	コンピューターの電源が切れるまで、電源ボタンを押したままにします。次に、コンピューターの電源を入れなおします
コンピューターが自動的にシャットダウンする	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コンピューターが過熱している可能性があります。室温と同じくらいになるまでコンピューターを冷却します</li> <li>• コンピューターの通気口がふさがれていないことを確認します。<a href="#">21 ページのコンピューターの清掃</a>を参照してください</li> </ul> <p><b>注記：</b> お使いのコンピューターに内部ファンがある場合は、内部ファンが動作していることを確認してください</p>

## ディスプレイ（モニター）

トラブル	解決方法
画面に何も表示されず、モニターの電源ランプが点灯しない	<p>モニターの背面にある電源コードと電源コンセントを接続しなおします</p> <p>モニターの電源ボタンを押します</p>

トラブル	解決方法
画面に何も表示されない	<p>キーボードの <b>スペースキー</b> を押すか、マウスを動かして、画面を再表示します</p> <p>[スリープ] ボタン（一部のモデルのみ）またはキーボードの <b>Esc</b> キーを押して、スリープ モードから復帰します</p> <p>電源ボタンを押し、コンピューターの電源を入れます</p> <p>モニター ケーブルに曲がっているピンがないかどうかを確認します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 曲がっているピンがある場合は、モニター ケーブルを交換します</li> <li>• 曲がっているピンがない場合は、モニター ケーブルをコンピューターに接続しなおします</li> </ul>
画面上の画像が大きすぎる/小さすぎる、またはぼやけている	<p>Windows でモニターの解像度設定を調整します</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. デスクトップ画面上で何もない場所を右クリックして、<b>【画面の解像度】</b> クリックします</li> <li>2. ドロップダウン メニューから異なる解像度を選択します</li> <li>3. <b>【適用】</b> → <b>【変更を維持する】</b> の順にクリックします</li> </ol>
<b>注記：</b> ここに示されている情報の他に、お使いのモニターに付属の説明書も参照してください	

## キーボードおよびマウス（有線）

トラブル	解決方法
キーボードのコマンドおよび入力操作がコンピューターに認識されない	<p>マウスを使用してコンピューターの電源を切ります。キーボードをコンピューターの背面から取り外して取り付けなおし、コンピューターを再起動します</p>
有線マウスが動作しない、または検出されない	<p>マウス ケーブルをコンピューターから取り外し、取り付けなおします</p> <p>それでもマウスが検出されない場合は、コンピューターの電源を切り、マウス ケーブルを取り外して取り付けなおしてから、コンピューターを再起動します</p>
カーソルがテンキーの矢印キーの動きに反応しない	<p>キーボードの <b>Num Lock</b> キーを押して Num Lock をオフにし、テンキーの矢印キーが使用できるようにします</p>
カーソルがマウスの動きに反応しない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>Alt + Tab</b> キーを押して、開いているプログラムに移動します</li> <li>2. <b>Ctrl + S</b> キーを押して、選択されているプログラムで行った変更を保存します（ほとんどすべてのプログラムで、<b>Ctrl + S</b> キーは、保存コマンドのキーボード ショートカットです）</li> <li>3. 開いているすべてのプログラムで、手順 1~2 を繰り返して変更を保存します</li> <li>4. 電源ボタンを押してコンピューターの電源を切ります</li> <li>5. シャットダウンが完了したら、マウス ケーブルをコンピューターの背面から取り外して取り付けなおし、コンピューターを再起動します</li> </ol>

# キーボードおよびマウス（無線）

トラブル	解決方法
無線キーボードやマウスが動作しない、または検出されない	<ul style="list-style-type: none"><li>無線キーボードまたは無線マウスをレシーバーの受信範囲内で使用していることを確認します。受信範囲は、通常の使用時は約 10 m、初回セットアップ時または再同期時は 30 cm 以内です</li><li>マウスがサスペンドモードに入っていないことを確認します。サスペンドモードは、20 分間操作が行われないと実行されます。マウスを再度有効にするには、マウスの左ボタンをクリックします</li><li>キーボードおよびマウスのバッテリーを交換します</li><li>以下の手順を使用して、キーボードおよびマウスとレシーバーとを再同期します</li></ul> <p>以下の図に示されているレシーバー、無線キーボード、および無線マウスは一例であり、お使いのモデルによって異なる場合があります</p> <p><b>重要：</b> 以下の手順では、無線キーボードおよび無線マウスは、レシーバーと同じ高さで、レシーバーから 30 cm 以内で、他のデバイスから干渉を受けない位置に配置します</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. コンピューターの USB ポートからレシーバーを取り外し、接続しなおします。お使いのモデルのコンピューターによっては、レシーバー専用のポートがある場合があります。可能な場合は、コンピューター前面の USB ポートを使用します</li></ol>



2. マウスの電源 (A) がオンになっていることを確認し、マウスの裏にある **[Connect]** (接続) ボタン (B) を 5~10 秒間、レシーバーのランプが点灯するか点滅が止まるまで押したままにします。レシーバーの接続セッションは 60 秒でタイムアウトします。接続が確立されており、レシーバーがタイムアウトしていないことを確認するには、マウスを動かして画面上での反応を見ます



3. キーボードが応答していない場合は、キーボードの裏面で、**[Connect]** (接続) ボタン (C) を 5~10 秒間、レシーバーのランプが点灯するか点滅が止まるまで押したままにします



## スピーカーおよびサウンド

トラブル	解決方法
音量が異常に小さい、または十分でない	スピーカーがコンピューター背面のオーディオ出力コネクタ（黒色）に接続されていることを確認します。（マルチチャンネル スピーカーの場合は、追加のオーディオ コネクタが使用されています）。電源供給機能のないスピーカー（バッテリーや専用の電源コードなど専用の電源がないスピーカー）を使用すると十分な音量が出ません。電源供給機能のないスピーカーを、別途電力が供給されているスピーカーに交換します
音が出ない	<ol style="list-style-type: none"><li>スタート画面で「コントロール」と入力して、[コントロール パネル]→[システムとセキュリティ]の順に選択します</li><li>[アクション センター]で[コンピューターの一般的な問題のトラブルシューティング]→[オーディオ再生のトラブルシューティング]の順に選択します</li></ol> <p>別途電力が供給されているスピーカーが接続されていて、その電源がオンになっていることを確認します</p> <p>コンピューターの電源を切り、スピーカーを取り外して、取り付けなおします。スピーカーがマイク コネクタやヘッドフォン コネクタではなく、オーディオ コネクタに接続されていることを確認します</p> <p>スリープ モードから復帰させるには、[スリープ]ボタン（一部のモデルのみ）を押すか、<b>esc</b> キーを押します</p> <p>ヘッドフォンがコンピューター（またはスピーカー システム）に接続されている場合は、取り外します</p>

## インターネット アクセス

トラブル	解決方法
インターネットに接続できない	<ol style="list-style-type: none"><li>スタート画面で「コントロール」と入力して、[コントロール パネル]を選択します</li><li>[ネットワークとインターネット]で、[インターネットに接続します]を選択します</li></ol> <p>ご利用のインターネット接続の種類に適したケーブルを使用していることを確認します。お使いのコンピューターには、Ethernet（イーサネット）ネットワーク アダプター（ネットワーク インターフェイス カードまたは NIC とも呼ばれます）が搭載されている場合があります。モデムは標準の電話回線を使用しますが、ネットワーク アダプターはネットワーク ケーブルを使用してローカル エリア ネットワーク（LAN）に接続されます。電話回線をネットワーク アダプターに接続しないでください。また、ネットワーク ケーブルを電話線に接続しないでください。接続するとネットワーク アダプターが損傷する場合があります</p> <p>無線ネットワークの接続ウィザードを実行します</p> <ol style="list-style-type: none"><li>スタート画面で「コントロール」と入力して、[コントロール パネル]→[ネットワークとインターネット]→[ネットワークと共有センター]の順に選択します</li><li>[ネットワークと共有センター]ウィンドウで、[新しい接続またはネットワークのセットアップ]を選択してウィザードを開き、画面の説明に沿って操作します</li></ol> <p>お使いのシステムにアンテナが外付けされている場合は、アンテナを動かしてみます。アンテナが内蔵されている場合は、コンピューター本体を動かしてみます</p> <p>後でもう一度接続してみるか、またはご利用のインターネット サービス プロバイダー（ISP）にお問い合わせます</p>

# ソフトウェアのトラブルシューティング

トラブル	解決方法
ソフトウェアの問題を解決するには、右の操作を行います	<ul style="list-style-type: none"><li>• コンピューターの電源を完全に切って入れなおします</li><li>• ドライバーをアップデートします。次の「デバイス ドライバーの更新」を参照してください</li><li>• コンピューターを、ソフトウェアがインストールされる前に使用していた構成に復元します。この表の「Microsoft の[システムの復元]」を参照してください</li><li>• ソフトウェア プログラムまたはハードウェア ドライバーを再インストールします。この表の「ソフトウェア プログラムおよびハードウェア ドライバーの再インストール」を参照してください</li><li>• ハードディスク ドライブの内容を消去して再フォーマットし、オペレーティング システム、プログラム、およびドライバーを再インストールします。このプロセスでは、作成していたすべてのデータ ファイルが消去されます。<a href="#">16 ページの「システム リカバリ」</a>を参照してください</li></ul>
デバイスドライバーの更新	<p>ドライバーを更新するには、また、新しいドライバーで問題が解決されない場合にドライバーの以前のバージョンに戻すには、以下の操作を行います</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. スタート画面で「デバイス マネージャー」と入力して、<b>[デバイス マネージャー]</b>を選択します</li><li>2. 矢印を選択して、更新または元に戻すデバイスの一覧 ([DVD/CD-ROM ドライブ]など)を展開します</li><li>3. 目的の項目をダブルクリックします (たとえば、[HP DVD Writer 640b] など)</li><li>4. <b>[ドライバー]</b> タブを選択します</li><li>5. ドライバーを更新する場合は、<b>[ドライバーの更新]</b> を選択し、画面の説明に沿って操作します</li></ol> <p>または</p> <p>ドライバーを以前のバージョンに戻す場合は、<b>[ドライバーを元に戻す]</b>を選択し、画面の説明に沿って操作します</p>
Microsoft の [システムの復元]	<p>コンピューターにインストールしたソフトウェアが原因と考えられるトラブルが発生した場合は、[システムの復元]を使用して、コンピューターを以前の復元ポイントに戻します。復元ポイントは手動で設定することもできます</p> <p><b>重要：</b> システム リカバリ プログラムを使用する前に、必ず[システムの復元]を実行してください</p> <p>システムの復元の開始や復元ポイントの追加を手動で行うには、以下の操作を行います</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 開いているすべてのプログラムを閉じます。</li><li>2. スタート画面で「コントロール」と入力して、<b>[コントロール パネル]</b>を選択します</li><li>3. <b>[システムとセキュリティ]</b> → <b>[システム]</b> → <b>[システムの保護]</b> の順に選択します</li><li>4. [システムのプロパティ] 画面の <b>[システムの保護]</b> タブを選択します</li><li>5. 画面の説明に沿って操作します</li></ol>

トラブル	解決方法
ソフトウェアプログラムおよびハードウェアドライバーの再インストール	<p data-bbox="373 216 1453 279">工場出荷時にインストールされたソフトウェア プログラムまたはハードウェア ドライバーのどれかが破損した場合は、[リカバリー マネージャー]を使用して再インストールできます（一部のモデルのみ）</p> <p data-bbox="373 296 1465 380"><b>注記：</b> コンピューターに付属の CD または DVD からインストールしたソフトウェア プログラムを再インストールする場合は、[リカバリー マネージャー]を使用しないでください。これらのプログラムは CD または DVD から直接再インストールしてください</p> <p data-bbox="373 396 1465 506">プログラムをアンインストールする前に、再インストールする手段があることを確認してください。元のソース（ディスクやインターネットなど）で現在も利用できることを確認します。または、対象のプログラムが、[リカバリー マネージャー]から再インストールできるプログラムの一覧に含まれていることを確認します（以下の手順を参照してください）</p> <p data-bbox="373 522 1382 548"><b>注記：</b> 一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります</p> <p data-bbox="373 573 1465 627">インストール可能なプログラムの一覧を確認したり、[リカバリー マネージャー]でプログラムを再インストールしたりするには、以下の操作を行います</p> <ol data-bbox="373 644 1465 800" style="list-style-type: none"> <li>1. スタート画面で「リカバリ」と入力して、[リカバリー マネージャー]を選択します。確認画面が表示されたら、[はい]をクリックしてプログラムを続行します</li> <li>2. [ソフトウェア プログラムの再インストール]または[ハードウェア ドライバーの再インストール]を選択します。プログラムの一覧が表示されます。再インストールしたいプログラムが一覧表示されているかどうかを確認します</li> </ol> <hr/> <p data-bbox="373 821 999 846">プログラムをアンインストールするには、以下の操作を行います</p> <ol data-bbox="373 863 1230 1024" style="list-style-type: none"> <li>1. すべてのソフトウェアプログラムおよびフォルダーを閉じます</li> <li>2. スタート画面で「コントロール」と入力して、[コントロール パネル]を選択します</li> <li>3. [プログラム]で、[プログラムのアンインストール]を選択します</li> <li>4. 削除するプログラムを選択し、[アンインストール] を選択します</li> </ol>

## 6 システム リカバリ

システム リカバリでは、ハードディスク ドライブの内容（作成したデータ ファイルを含む）を完全に消去して再フォーマットし、工場出荷時にインストールされていたオペレーティング システム、プログラム、およびドライバーを再インストールします。したがって、コンピューターの工場出荷後にインストールされたソフトウェアは、手動で再インストールする必要があります。

 **注記：** システム リカバリ プログラムを使用する前に、必ず[システムの復元]を実行してください。[14 ページのソフトウェアのトラブルシューティング](#)の「Microsoft の[システムの復元]」を参照してください。

一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。

### システム リカバリ方法の選択

システム リカバリの実行方法を以下から選択する必要があります。

- リカバリ イメージ：ハードディスク ドライブに格納されているリカバリ イメージからシステム リカバリを実行します。リカバリ イメージは、工場出荷時のソフトウェアのコピーが含まれたファイルです。リカバリ イメージを使用したシステム リカバリの実行については、[16 ページの Windows のスタート画面からのシステム リカバリ](#)を参照してください。

 **注記：** リカバリ イメージは、データ保存に使用できないハードディスク ドライブ領域を使用します。

- リカバリ メディア：ハードディスク ドライブに格納されているファイルから作成したリカバリ メディア、または別売のリカバリ メディアから、システム リカバリを実行します。リカバリ メディアの作成については、[19 ページのリカバリ メディアの作成](#)を参照してください。

### システム リカバリのオプション

システム リカバリは以下の順序で実行する必要があります。

1. ハードディスク ドライブを使用して、Windows のスタート画面から実行します
2. ハードディスク ドライブを使用して、**F11** システム起動キーを押します
3. 作成したリカバリメディアから実行します
4. HP から購入したリカバリ ディスクから実行します。リカバリ ディスクの購入については、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください

### Windows のスタート画面からのシステム リカバリ

 **注意：** システム リカバリでは、作成またはインストールしたすべてのデータおよびプログラムが削除されます。重要なデータはリムーバブル ディスクまたは USB フラッシュ ドライブにバックアップしておいてください。

コンピューターが機能しており、Windows を使用できる場合は、以下の操作を行ってシステム リカバリを実行します。

1. コンピューターの電源を切ります。
2. モニター、キーボード、およびマウス以外に接続されている周辺機器（USB 接続機器、プリンターなど）を、コンピューターからすべて取り外します。
3. コンピューターの電源を入れます。
4. スタート画面で「リカバリ」と入力して、[リカバリー マネージャー]を選択します。確認画面が表示されたら、[はい]をクリックしてプログラムを続行します。
5. [Windows 回復環境]を選択します。
6. 画面の説明に沿って操作します。

 **注記：** システムのリカバリパーティションが検出されなかった場合は、リカバリメディアを挿入するよう求められます。ディスクまたはUSBフラッシュドライブを挿入し、[はい]を選択して[次へ]をクリックします。コンピューターが再起動したら、リカバリディスクまたはUSBフラッシュドライブから[リカバリー マネージャー]を実行します。ディスクを使用する場合は、次のシステムリカバリディスクを挿入するよう求めるメッセージが表示されたら、次のディスクと入れ替えます。

7. リカバリが完了したら、コンピューターの電源を切り、すべての周辺機器を接続しなおして、コンピューターの電源を入れます。

## システム起動中のシステム リカバリ

 **注意：** システムリカバリでは、作成またはインストールしたすべてのデータおよびプログラムが削除されます。重要なデータはリムーバブルディスクまたはUSBフラッシュドライブにバックアップしておいてください。

コンピューターは機能するのに、Windows を使用できない場合は、以下の操作を行ってシステムリカバリを実行します。

1. コンピューターの電源を切ります。必要であれば、コンピューターの電源が切れるまで電源ボタンを押したままにします。
2. モニター、キーボード、およびマウス以外に接続されている周辺機器（USB 接続機器、プリンターなど）を、コンピューターからすべて取り外します。
3. 電源ボタンを押し、コンピューターの電源を入れます。
4. 最初の HP ロゴ画面が表示されたら、すぐにキーボードの **F11** キーを繰り返し押して、[ファイルを読み込んでいます...]というメッセージを画面に表示させます。
5. [Windows 回復環境]を選択します。
6. 画面の説明に沿って操作します。
7. リカバリが完了したら、コンピューターの電源を切り、すべての周辺機器を接続しなおして、コンピューターの電源を入れなおします。

## リカバリメディアからのシステム リカバリ

 **注意：** システムリカバリでは、作成またはインストールしたすべてのデータおよびプログラムが削除されます。重要なデータはリムーバブルディスクまたはUSBフラッシュドライブにバックアップしておいてください。

リカバリメディアの作成については、[19 ページのリカバリメディアの作成](#)を参照してください。

リカバリ メディアを使用してシステム リカバリを実行するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターが動作する場合は、残しておきたいすべてのデータ ファイルを DVD または USB フラッシュ ドライブにバックアップし、コンピューターからバックアップ メディアを取り出します。
2. リカバリ DVD を使用する場合は、『リカバリディスク #1』を DVD ドライブ トレイに挿入して、トレイを閉じます。リカバリ USB フラッシュ ドライブを使用する場合は、フラッシュ ドライブを USB ポートに挿入します。
3. コンピューターが動作している場合は、スタート画面でカーソルを画面の右下隅に移動してチャームのツールバーを表示し、[設定]→[電源]アイコン→[シャットダウン]の順に選択します。または、コンピューターが応答しない場合は、コンピューターの電源が切れるまで、約 5 秒間電源ボタンを押したままにします。
4. モニター、キーボード、およびマウス以外に接続されている周辺機器（USB 接続機器、プリンターなど）を、コンピューターからすべて取り外します。
5. 電源ボタンを押し、コンピューターの電源を入れます。リカバリ DVD を使用する場合は、ディスクから[リカバリー マネージャー]が自動的に起動します。手順 7 に進んでください。
6. USB フラッシュ ドライブからシステム リカバリを実行する場合は、Esc キーを押したままコンピューターの電源を入れて、起動メニューを表示します。矢印キーを使用して USB デバイスを選択し、Enter キーを押して USB デバイスから起動します。
7. メディアとハードディスク ドライブのどちらからシステム リカバリを行うかを選択するウィンドウが表示された場合は、[メディア]を選択し、[次へ]をクリックします。
8. [出荷時設定にリセット]を選択します。
9. 画面の説明に沿って操作します。

## リカバリメディア

リカバリ メディアは、空の DVD または USB フラッシュ ドライブのどちらか一方で作成できます（両方で作成することはできません）。リカバリ メディアは、ハードディスク ドライブに格納されているリカバリ イメージから作成します。このイメージには、工場出荷時にコンピューターにインストールされていたオペレーティング システムおよびソフトウェア プログラムのファイルが含まれています。お使いのコンピューターで作成できるリカバリ メディアは 1 セットのみです。また、作成したメディアはそのコンピューターのみで使用できます。リカバリ メディアは安全な場所に保管してください。

 **注記：** 一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。

## リカバリ メディアの選択

- リカバリディスクを作成するには、コンピューターに DVD 書き込みドライブが搭載されている必要があります。また、高品質の空の DVD+R ディスクまたは DVD-R ディスクのみを使用する必要があります。

 **注記：** CD、DVD+RW、DVD-RW、DVD+RW DL、DVD-RW DL、DVD+R DL、ブルーレイ、または DVD-R DL ディスクは、リカバリ ディスクの作成に使用できません。

- リカバリ ディスクを作成する場合は、必ず高品質のディスクを使用してリカバリ ディスク セットを作成してください。ディスクに問題がある場合にはそのディスクを使用できませんが、これは異常ではありません。新しいディスクを挿入して再度試すように要求するメッセージが表示されます。

- リカバリ ディスクに使用されるディスクの数は、お使いのモデルのコンピューターによって異なります（通常は 1~3 枚です）。リカバリ ディスク作成プログラムの画面上に、必要な空のディスクの数が表示されます。
- 代わりに、高品質の空の USB フラッシュ ドライブを使用して、リカバリ USB フラッシュ ドライブを作成することもできます。USB フラッシュ ドライブを使用する場合は、すべてのデータを保存するために必要なドライブ容量が表示されます（最小で 8 GB）。

 **注記：** リカバリメディアを作成する作業は、メディアに書き込まれた情報が正しいかどうかを確認するために、ある程度の時間がかかります。作業はいつでも中止できます。次にプログラムを実行するときは、中止した場所から再開されます。

## リカバリ メディアの作成

リカバリディスクを作成するには、以下の操作を行います。

1. 開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. スタート画面で「リカバリ」と入力して、[リカバリー マネージャー]を選択します。確認画面が表示されたら、[はい]をクリックしてプログラムを続行します。
3. [リカバリメディア作成] → [ブランクの DVD を使用してリカバリメディアを作成] → [次へ]の順に選択します。
4. 画面の説明に沿って操作します。作成したリカバリディスクにはラベル（リカバリ 1、リカバリ 2 など）を付けます。

リカバリ USB フラッシュ ドライブを作成するには、以下の操作を行います。

1. 開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. USB フラッシュ ドライブをコンピューターの USB ポートに接続します。
3. スタート画面で「リカバリ」と入力して、[リカバリー マネージャー]を選択します。確認画面が表示されたら、[はい]をクリックしてプログラムを続行します。
4. [リカバリメディア作成] → [USB フラッシュドライブを使用してリカバリメディアを作成] → [次へ]の順に選択します。
5. メディアの一覧から USB フラッシュ ドライブを選択します。リカバリ ドライブを作成するために必要な容量が示されます。USB フラッシュ ドライブに十分な容量（最小で 8 GB）がない場合、そのドライブは画面で選択できず、作業を続行できません。[次へ]をクリックします。

 **注記：** フラッシュ ドライブがフォーマットされ、保存されているファイルがすべて削除されます。

6. 画面の説明に沿って操作します。USB フラッシュドライブにラベルを付けて、安全な場所に保管してください。

 **注記：** リカバリ メディアの作成に SD カード、メモリー スティックなどのメディア カードは使用しないでください。メディア カードからシステムを起動できず、システム リカバリを実行できない可能性があります。

## 7 メンテナンス

単純なメンテナンスを実行し、コンピューターが最高のパフォーマンスで動作するようにすることが重要です。

### スケジュールおよびタスク

メンテナンスを適切に行うには、推奨される間隔で以下の作業を実行してください。

毎週	ソフトウェアのクリーンアップ	[ディスク クリーンアップ]、または他社製の安全なクリーニングツールを使用して、システムの動作を低下させる原因となる、蓄積された不要なファイルや一時ファイルを削除します。また、不要になったプログラムを確認して、それらをアンインストールします  [ディスクのクリーンアップ]を実行するには、以下の操作を行います <ol style="list-style-type: none"><li>1. スタート画面で「コントロール」と入力し、[コントロール パネル]→[システムとセキュリティ]→[ディスク領域の解放]の順に選択します</li><li>2. 画面の説明に沿って操作します</li></ol>
	デフラグおよび最適化	[ディスク デフラグ]を使用してハードドライブのデフラグおよび最適化を実行し、ハードドライブを良好な状態に保ち、システムのパフォーマンスを向上させます。この作業を頻繁に実行しても、システムに悪影響はありません  [ディスク デフラグ]を実行するには、以下の操作を行います <ol style="list-style-type: none"><li>1. コンピューターを外部電源に接続します</li><li>2. スタート画面で「コントロール」と入力し、[コントロール パネル]→[システムとセキュリティ]→[ドライブのデフラグと最適化]の順に選択します</li><li>3. 画面の説明に沿って操作します</li></ol>
	ウィルススキャン	完全なウィルススキャンを毎週実行することによって、知らないうちに入り込む可能性があるウィルスをキャッチできます。ほとんどのウィルス対策製品には、これを自動的に追跡するスケジュール機能があります
毎月	ハードウェアの清掃	コンピューターの外部を十分に清掃します
	ソフトウェアの更新	[Windows Update]を使用して、オペレーティング システムのバグを修正し、パフォーマンスを向上させます。また、ハードウェアのドライバ更新プログラム、および使用しているプログラムの新しいバージョンの確認も行います
	Windows Update	[Windows Update]を実行してアップデートをインストールします
毎年	システムリカバリ	コンピューターの使用方法にもよりますが、システムの処理速度は、いつかは低下する可能性があります。システム リカバリを使用して、インストールされていた Windows オペレーティング システムをいったん完全に消去し、初めてシステムを起動したときの元の構成に復元することができます。 <b>システム リカバリを実行する前に、重要なデータファイルをバックアップします。</b> 詳しくは、 <a href="#">16 ページの「システム リカバリ」</a> を参照してください
必要に応じて	データのバックアップ	お使いのコンピューターにインストールされている CD または DVD 作成ソフトウェアを使用して、個人用ファイル、電子メールメッセージ、および Web サイトのお気に入りなどの重要な情報のバックアップ ディスクを作成（書き込み）できます。また、データを外付けハードディスク ドライブに移動することもできます

## コンピューターの清掃

お使いのコンピューターを安全に清掃するには、以下の製品を使用します。

- 濃度が0.3%までのジメチル ベンジル塩化アンモニウム（さまざまなブランド名の使い捨てシートなど）
- ノンアルコールのガラス用クリーナー
- 低刺激性の石けん水
- 乾いたマイクロファイバーのクリーニング クロスまたはセーム皮（油分を含まない、静電気防止布）
- 静電気防止クリーニング シート

**⚠ 注意：** コンピューターに修復できない傷が付いてしまう可能性があるため、強力なクリーニング溶剤は使用しないでください。クリーニング製品がコンピューターに対して安全かどうか分からない場合は、製品にアルコール、アセトン、塩化アンモニウム、塩化メチレン、炭化水素などが含まれていないかどうか確認します。

ペーパータオルなどの繊維素材を使用すると、コンピューターに傷が付く可能性があります。時間がたつにつれて、ほこりの粒子や洗浄剤がその傷の中に入り込んでしまう場合があります。

## クリーニングの手順

お使いのコンピューターを安全に清掃するため、このセクションの手順に沿って作業をしてください。

**⚠ 警告！** 感電やコンポーネントの損傷を防ぐため、電源が入っているときにコンピューターを清掃しないでください。

1. コンピューターの電源を切ります。
2. AC アダプターを取り外して外部電源を遮断します。
3. 電源が供給されていたすべての外付けデバイスを取り外します。

**⚠ 注意：** 内部のコンポーネントの損傷を防ぐため、コンピューターに洗浄剤や洗浄液を直接吹きかけないでください。表面から流れ落ちた液体によって、内部のコンポーネントに回復できない損傷を与える可能性があります。

## ディスプレイの清掃

**⚠ 注意：** クリーナーを直接画面に吹きかけないでください。

ディスプレイの側面および表面を、ノンアルコールのガラス用クリーナーで湿らせた柔らかい布でやさしく拭いてください。

## コンピューターの通気孔のクリーニング

通気孔によってコンピューターが冷却されます。バッテリー式の小型掃除機で通気孔をクリーニングしてください（バッテリー式の掃除機を使用することで、感電を防止できます）。

1. コンピューター表面の通気孔に掃除機をかけます。
2. コンピューターのコネクタ（USB ポート、Ethernet（イーサネット）コネクタなど）の内部および周囲に付着したごみを取り除きます。

## キーボードおよびマウスのクリーニング

**⚠ 警告！** 感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、掃除機のアタッチメントを使用してキーボードを清掃しないでください。キーボードの表面に、掃除機からのごみくずが落ちてくる可能性があります。

**⚠ 注意：** 内部のコンポーネントへの損傷を防ぐため、キーとキーの間にクリーナーなどの液体が垂れないようにしてください。

- キーボードまたはマウスを清掃するには、上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨てシートを使用してください。
- キーが固まらないようにするため、また、キーボードからごみや糸くず、細かいほこりを取り除くには、圧縮空気が入ったストロー付きの缶を使用してください。

ローラーボール付きのマウスを使用している場合は、以下の操作を行って、中のボールとローラーをクリーニングします。

1. マウスの底面が上になるように置き、ボールカバー リングを反時計回りに回転してリンクを取り外し、ローラー ボールを取り出します。
2. ローラー ボールは石けんと温水でゆすぎます。
3. マウスの中にあるローラーは、イソプロピル（消毒用）アルコールで軽く湿らせた綿棒でクリーニングします。
4. ローラー ボールとローラーが完全に乾いたら、ボールを元に戻してボールカバー リングを取り付けます。

## 8 [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の使用

[HP PC Hardware Diagnostics] (HP PC ハードウェア診断) は UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) であり、診断テストを実行して、コンピューターのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認できます。このツールはオペレーティング システムの外で実行されるため、オペレーティング システムまたはその他のソフトウェア コンポーネントが原因で発生する可能性のある問題からハードウェア障害を分離できます。

[HP PC Hardware Diagnostics] UEFI を起動するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるか、再起動します。画面の左下隅に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に、**esc** キーを押します。[Startup Menu] (スタートアップ メニュー) が表示されたら **f2** キーを押します。

BIOS は、以下の順序で 3 か所の診断ツールを検索します。

- a. 接続されている USB ドライブ

 **注記：** [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) ツールを USB ドライブにダウンロードするには、[23 ページの\[HP PC Hardware Diagnostics\] \(UEFI\) の USB デバイスへのダウンロード](#)を参照してください。

- b. ハードドライブ
- c. BIOS

2. 診断ツールが開いたら、キーボードの矢印キーを使用して実行する診断テストの種類を選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

 **注記：** 診断テストを停止する必要がある場合は、**esc** キーを押します。

### [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の USB デバイスへのダウンロード

1. HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/> にアクセスします。
2. ページの上部にある[サポート]をポイントし、[ドライバー&ダウンロード]をクリックします。
3. テキスト ボックスに製品名を入力し、[検索]をクリックします。  
または  
[検出を開始する]をクリックして、お使いの製品が自動検出されるようにします。
4. お使いのコンピューターのモデルを選択し、オペレーティング システムを選択します。
5. [診断]セクションで、[HP UEFI Support Environment] (HP UEFI サポート環境) をクリックします。  
または  
[ダウンロード]をクリックし、[実行]を選択します。

# 9 仕様

## 動作仕様

 **注記：** お使いのコンピューターの正確な電気定格を確認するには、コンピューターの外側に貼付されている定格ラベルを参照してください。

項目	国際単位系
動作保証温度（動作時）	5～35°C
保管場所の温度	-20～60°C
動作保証湿度（動作時）	15～80%（26°C）
動作高度	0～2,000 m
保管高度	0～4,572 m

## 10 サポート情報

### サポートを受けるには

HP のサポート窓口を利用することで、コンピューターを最大限にご活用いただけます。コンピューターに搭載されているツール、Web で利用可能な情報、電話サポート、またはお近くの販売代理店から、必要な情報を入手できます。

HP のサポート窓口にお問い合わせになる前に、以下の情報をお手元にご用意ください。

- 機種名
- 製品番号
- シリアル番号（10 桁の英数字）
- ソフトウェア ビルド番号（BID）
- オペレーティング システム
- 購入日

今後必要になる場合がありますので、お買い上げの製品の情報を書き留めておいてください。

上記の最初の 4 項目（機種名、製品番号、シリアル番号、およびソフトウェア ビルド番号）は、HP サポート情報を使用して表示できます。スタート画面で「サポート」と入力して、**[HP サポート情報]**を選択します。

### ヘルプとサポート

- ハードウェアおよびソフトウェアについて調べるには、Windows の[ヘルプとサポート]を使用します。スタート画面で「ヘルプ」と入力して、**[ヘルプとサポート]**を選択します。
- [HP Support Assistant]を使用します。スタート画面で「support」と入力して、**[HP Support Assistant]**を選択します。[HP Support Assistant]には、役立つトラブルシューティング情報や診断情報、さらに以下のような情報が含まれています。
  - HP のサービス担当者とオンラインでチャットする
  - HP のサポート窓口の電話番号を調べる
  - HP のサービス センターを探す
- オンラインでヘルプを参照するには、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。

## カスタマー サポートに修理を依頼する場合

コンピューターの修理、または部品の交換が必要な場合は、サポートガイドをお読みのうえ、HP のサポート窓口へご連絡ください。

- ユーザー交換可能とされる多数の部品を、お客様自身で簡単に交換していただける場合もございます（一部モデル/部品のみ）。
- 修理が必要な場合は、HP のサポート窓口で修理を手配します。

サービスは、保証期間中適用されます。

この保証には、一部制限および例外事項（ならびに重要な詳細事項）があります。日本向けの日本語モデルに適用される HP 限定保証規定は、製品に付属の小冊子『サポートガイド（保証規定）』に記載されています。

## ハードウェアをアップグレードする前に

ハードウェアのアップグレードを行う場合は、新しいコンピューターをセットアップしてから実行してください。コンピューターのセットアップの手順について詳しくは、『セットアップ手順』ポスターまたは[3 ページの「コンピューターのセットアップ」](#)を参照してください。システムのセットアップおよび電源投入に関するトラブルが発生した場合は、この章の前の方に記載されている方法ですぐに HP のサポート窓口にお問い合わせください。この作業は、システムのアップグレードを開始する前に、最初に行う必要があります。

# 索引

## F

fn キー 5

## H

[HP PC Hardware Diagnostics]  
(UEFI)

使用 23

ダウンロード 23

## い

インターネット、接続 4

## こ

コンピューター

清掃 21

セキュリティ機能 8

手入れ 21

トラブルシューティング 9

## さ

サポート 25

## し

システム リカバリ

オプション 16

方法 16

## せ

セキュリティ機能 8

## そ

操作キー 5

## と

動作仕様 24

トラブルシューティング

インターネット アクセス 13

キーボードおよびマウス（無  
線） 12

キーボードおよびマウス（有  
線） 11

コンピューターが起動しない  
9

スピーカーおよびサウンド 13

ソフトウェア 14

ディスプレイ（モニター） 10

電源 10

## へ

ヘルプとサポート 1, 25

## ほ

ホットキー 5

## め

メンテナンス、スケジュールおよび  
タスク 20

## り

リカバリ メディア

作成 19

選択 18